

中学生がビーチバレーで全国へ

第29回ビーチバレーOKINAWA2017(第8回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会沖縄県予選)が6月25日に西原きらきらビーチで開催され、西原東中学校と西原中学校から参加したチームが上位を独占し、全国大会(8月13日~14日、神奈川県)への出場を勝ち取りました。

上間明町長は「全国大会の決勝も西原対決となれば嬉しいですね。みなさまの活躍で、西原町やきらきらビーチの注目度もあがるので、全国でがんばってください」と激励しました。

【男子】優勝 西原東中学校(2年連続)、準優勝 西原中学校
【女子】優勝 西原中学校A(3年連続)、準優勝 西原中学校B



西原中バレー部



西原東中バレー部



西原中バレー部



天気について学んだよ

親と子のお天気教室(西原町、西原町教育委員会、沖縄気象台、沖縄県、沖縄気象防災協会の共催)が8月2日に、さわふじ未来ホールで行われました。184人の親子が集まり、雲をつくる実験、津波発生実験、二酸化炭素を海水に溶かす実験や、人工的につくった竜巻にふれる体験などとおして、天気の不思議を学びました。液化化実験では、地震により地盤が液体状になることで、まさに建つていた模型がだんだんと傾いていくように驚いていました。

また、異常気象による災害を想定した避難所体験やタオルや棒を使った担架の作り方を実践しました。



二酸化炭素を海水に溶かす



液化化実験

稲の収穫にチャレンジ

田んぼではなく畑で育つ稲(陸稲)の収穫が、8月3日に小波津集落内で行われました。町内の小中学生や農業関係者が集まり、100坪の畑に広がる陸稲の収穫、脱穀、ふるいかけなどの作業を体験しました。子どもたちは鎌の使い方にすぐに慣れ、あつという間に収穫していました。また、脱穀機に稲穂をあてると、籾が一気に取り離されるように、真剣なまなざしで見入っていました。



収穫



脱穀



ふるいかけ

絵本の世界へ

七夕恒例の読み聞かせイベント「第18回喜楽星の語り庭あつとーめーのささやき」が7月8日に西原町立図書館で開催され、紙芝居や大型絵本の読み聞かせ、手遊びなどが行われました。恐竜が主役の絵本「おまえつまそうだな」の読み聞かせでは、ペット(手をいれて操る人形)の恐竜が登場し、絵本の内容に合わせてダイナミックに動き回りました。子どもたちは絵本の世界に夢中になっていました。 ※12月22日にも図書館で読み聞かせを予定しています。



バレーボール 期待の星 仲本賢優

21歳以下の日本代表に選出されている仲本賢優さん(西原町出身、西原東小・西原東中・西原高校卒)が8月7日に上間明町長を表敬訪問しました。仲本さんは「世界大会とおし、ランキング上位のチームとも互角に戦える自信をつけました。シニアの代表にも選ばれるよう、これからも練習に励みます」とさらなる高みへ向けての決意を述べました。

また翌7日には、小中高生を対象としたバレー教室を開催し、参加した児童生徒は、憧れの指導によるレシーブやスパイクの指導に、熱心に取り組んでいました。



仲本さん(左から3番目)



バレー教室

青少年の健全育成をめぐって

第37回青少年健全育成町民一斉行動が7月19日と21日の2日間に行われ、行われました。

19日の総決起大会では小中高生による意見発表や青年協議会長による大会宣言などがありました。その後の街頭パレードでは300人余が参加し、青少年の深夜はいかに防止や、未成年者の飲酒喫煙防止を呼びかけました。

21日の夜間巡回指導では保護者や少年補導員、警察などが協力し、一斉に町内の見回りを行いました。



意見発表



街頭パレード

音楽の祭典

第4回西原町青少年音楽祭教育委員会主催)が8月13日に、さわふじ未来ホールで開催され、町内小中学生による合唱や吹奏楽、西原高校によるマーチングバンドが披露されました。



力を合わせ、まごころな環境づくり

「道路、排水、河川愛護の心」を高めることを目的に「第36回西原町道路・河川愛護デー」(西原町主催、西原町産業通り会、西原町シルバー人材センター共催)が、7月14日に実施されました。281人が参加し、猛暑のなか、町道内間小那覇線と小波津川2級河川の清掃活動を行いました。



みなさまの協力のおかげで、清掃後はとてもきれいになりました。今後も明るく住みよいまちづくりのため、地域の環境美化に取り組みしましょう。



琉球古武道の初代チャンピオン

第1回全日本琉球古武道選手権大会において、與儀清斗さん(坂田ハイツ出身)が総合優勝(銀)の部・優勝、棒の部・準優勝)を果たしました。

週に3回、與儀会館(坂田ハイツ)で鍛錬を重ねる與儀さんは「記念すべき1回目の大会で優勝することができて嬉しいです。来年8月に沖縄県で開催される国際大会でも良い結果が残せるよう、練習に励みます」と優勝の喜びと今後の抱負を述べました。



與儀さん(写真左から2番目)

